

Happy Birthday?

幸せな誕生の時間を
迎えていますか？

あなたの力で、出産時に
命を落としている
10,000人の命を
救うことができます。





マラウイのミトゥンドゥ産科病棟で
幸せに微笑むお母さんと赤ちゃん

10,000人の命を救うとは？

世界で安全に出産できる国の一つであるノルウェーでは、赤ちゃんが誕生した日はお祝いに包まれる一日になります。しかし、世界で最も貧しい国々では出産事情が違ってきます。これらの国々では毎年、出産時に28万人の母親と200万人の新生児が命を落としているのです。

そのほとんどは、救うことができる命です。助産師に正しいトレーニングを施し、設備と出産をサポートする環境を整えることができれば、その事情は一変するのです。

あなたの力で助かる命があります

わずか1,000ノルウェークローネ(約16,600円)で、国際助産師連盟(ICM)が1人の助産師をトレーニングすることができ、1人の命を救う支援を行うことができます。ICMでは、2016年の年末までにマラウイとザンビアで暮らす10,000人以上の母親と新生児の命を救い、幸せに満ちた誕生の時を10,000日増やすことを目指しています。

ご協力いただいた寄付金は、「10,000人 Happy Birthdays」募金キャンペーンに全額送られます。またレールダル グローバルヘルス社は、ご協力いただいた寄付金と同額(最大500万ノルウェークローネ/約83,300,000円)をキャンペーンに出資します。

*レールダル グローバルヘルス社は低所得の国々における新生児と母親の命を救うことを目的に、シンプルで耐久性のある手頃な価格帯の製品やプログラムを開発している非営利企業です。

<http://www.laerdalglobalhealth.com/>

*1ノルウェークローネ=約17円



タイヤバが生まれたとき、彼女は息をしていませんでした。助産師のサキーナ（左）は、ちょうど「Helping Babies Breathe（赤ちゃんの呼吸を救え）」トレーニングを受けたばかりでした。彼女はタイヤバの命を救う方法を身につけていたのです。

1,000ノルウェークローネで救える1人の命 キャンペーン活動はスタートしています

2014年5月ノルウェー

「10,000人Happy Birthdays」ウォーク

国際助産師デーを記念し、ウォークイベントがノルウェーで開催されました。参加者は、ウォーキングの間にCPRや基本的な助産技術について学び、また家族で楽しめるさまざまな活動に参加しました。入場の際に登録料として1人150ノルウェークローネ(約2,500円)、ご家族で参加の場合には1家族250ノルウェークローネ(約4,200円)をご協力いただきました。

2014年6月ノルウェー

「10,000人Happy Birthdays」の夕べ

素晴らしいエンターテイメントと体験に満ちた夕べを満喫するコンサートが開催されました。チケット料500ノルウェークローネ(約8,400円)は、キャンペーンに直接寄付され、レールダル社も同額を寄付しました。この1,000ノルウェークローネ(約16,600円)だけで、少なくとも1人の命を救うことができます。

各国で「10,000人Happy Birthdays」のキャンペーン活動がスタートしています!

キャンペーンへの支援

ご協力いただいた寄付金は、

「10,000人Happy Birthdays」募金キャンペーンに全額送られます。

【振込先】

三菱東京UFJ銀行 新宿西支店

口座番号:普通0503972

受取人:レールダル メディカル ジャパン(株) 10,000 Happy Birthdays

年間のイベントに関する情報については、Facebookのページ「10,000 Happy Birthdays」(英語)をご覧ください。<https://www.facebook.com/10000happybirthdays>

*1ノルウェークローネ=約17円



マハーラーシュトラ（インド）で「Helping Mothers Survive」プログラムのトレーニングを実施する助産師

あなたの協力が世界を変えていきます

ご協力いただいた寄付金は、「**Helping Babies Breathe**(赤ちゃんの呼吸を救え)」プログラムと「**Helping Mothers Survive**(お母さんの命を救え)」プログラムに基づき、ザンビアとマラウイの助産師10,000人を対象としたトレーニングや設備、支援に利用させていただきます。同プログラムでは、出産に伴う死亡事故の主な原因を特定し、防止し、対処する簡単な方法を助産師に指導しています。

新生児の10人に1人は、呼吸を始めるために補助が必要です。「**Helping Babies Breathe**」では、新生児の命を救い、簡単な医療機器の使用法に関する実用的なトレーニングを助産師に施します。タンザニアで実施した大規模な調査研究結果によれば、「**Helping Babies Breathe**」を通じ、早期新生児死亡率が約47%減少したことが明らかになっています。2010年以降、60を超える低所得の国々の20万人以上の助産師がプログラムを修了し、多くの命を救っています。

出産時に母親が死亡する原因として最も多いのが大量出血です。「**Helping Mothers Survive**」プログラムとMamaNatalie ママナタリー 出産シミュレーターを用いた実践的トレーニングを通じ、正常分娩の介助法だけでなく、出血を防止し、止血する方法についても助産師に指導しています。2013年以降、国連ならびに助産師、看護師、産科医、小児科医の国際団体による支援のもと、同プログラムの実施国は40カ国に拡大しています。



Norway

Zambia

Malawi.



スタヴァンガー大学病院における
シミュレーション



「Helping Babies Breathe」トレーニング



マラウイでの「Helping Mothers Survive」
トレーニング

危険な出産日


ザンビアとマラウイでは、出産当日が新生児の生命を脅かす最も危険な日となっているのが現状です。また産婦死亡率は、世界で最も高くなっています。ザンビアでは、毎年6,000人の赤ちゃんが、誕生したその日に亡くなっています。マラウイでは、36人に1人の女性が妊娠と出産に伴う合併症が原因で亡くなっています。

この2か国では、女性が出産と同時に死亡するリスクがノルウェーの200倍に達しています。

しかし、この状況は変えることができるのです。

資金のご提供が増えることにより、国際助産師連盟は「Helping Babies Breathe」や「Helping Mothers Survive」を通じ、ザンビアとマラウイの助産師にトレーニングを施すことができます。そうすれば、この両国でも赤ちゃんが誕生した日を幸せに包まれた一日にすることができるのです。

	Population (mill)	Births per year	Newborn mortality rate per 1,000 live births	Lifetime risk of maternal death
Malawi	15,9	640,000	27	1 in 36
Zambia	13,1	600,000	30	1 in 37
Norway	5,1	60,000	2	1 in 7,900



私たちは、この継続可能な素晴らしいイニシアチブを世界中に広げること、出産時に無為に失われる命を救うために貢献するべく、懸命に取り組んでいます。ICMはその恵まれた立場を活かし、全世界で100を超える加盟団体による事業を通じて、数万人の助産師に命を救う手段を届けています。

フランシス・デイ・スターク
ICM会長

私たちは「10,000人Happy Birthdays」を 応援しています。



マリット・ボイエセン

スタヴァンガー大学学長

教育は、資源の乏しい環境だけではなく、資源の豊富な環境でも社会を向上させるための基盤となります。



バード・リリング

スタヴァンガー大学病院CEO

ザンビアでも、マラウイでも、ノルウェーでも赤ちゃんが誕生を迎える日に無為に命を落とすようなことがあってはなりません。



トーヴェ・カイセル

国際ロータリークラブ
第2250地区ガバナー

ノルウェー西部にある50のロータリークラブが、全て本プロジェクトに参加していることを誇りに思います。



トーレ・レールダル

レールダル グローバルヘルス
最高経営責任者

出産日は、人の命を救うことができる最大の機会です。



レーネ・カペレン・スミス

ノルウェー助産師団体
ローガラン地区リーダー

母親の安全を守ることは、社会の使命です。そのために最も必要とされているのが本プロジェクトです。



ソルフリード・ハルスネ

助産師団体NSF
ローガラン地区リーダー

私たち助産師は、このキャンペーンに大いに期待するとともに、世界中の数多くの新人助産師に教育を施すことができることに大きな喜びを感じています。



**International
Confederation
of Midwives**

Strengthening Midwifery Globally



Laerdal

helping save lives



Laerdal

helping save lives

10,000
Happy
Birthdays

このキャンペーンでは、マラウイとザンビアの母親と新生児10,000人の命を救うことを目指しています。しかし、その取り組みはまだ始まったばかりです。ICMでは全ての加盟国に「Helping Babies Breathe」プログラムと「Helping Mothers Survive」プログラムの支援を行います。そして世界中のどの地域でも、赤ちゃんが誕生する日が楽しい一日となるようにしたいと考えています。